



2020年11月9日

各 位

会社名 WASHハウス株式会社
代表者名 代表取締役社長 児玉 康孝
(コード番号: 6537 東証マザーズ・福証Q-Board)
問合せ先 専務取締役 阿久津 浩
電 話 (0985) - 78 - 4000

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、以下のとおり新たな事業を開始することについて決議し、運用を開始しましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

この度「WASHハウスアプリ」の機能の一つである「広告システム」の運用準備が整ったことから、広告事業を開始するものであります。

「WASHハウスアプリ」には、「キャッシュレス決済システム」、「相互送客システム」、「広告システム」の3つの大きな目的のシステムが実装されており、ダウンロード数およびアプリ利用者数の増加を背景に、この度当社の創業以来最大の目的であります「広告システム」による「WASHハウスアプリ」内の広告枠への出稿をスタートさせ、新たな事業として広告事業を開始いたします。

2020年11月に「WASHハウスアプリダウンロードキャンペーン」を全店舗において実施する計画としており、さらなるダウンロード数および利用者数の増加を見込んでおります。

この「広告システム」からもたらされる収入は、当社が将来「収益構造が変わる」大きな転換点と考えております。また、これらがコインランドリー利用料無料化実現への第一歩となるものと考えております。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

「WASHハウスアプリ」内の動画およびバナー広告の広告枠への出稿を受付し、順次広告の表示を開始いたします。

「WASHハウスアプリ」を使用するお客様は、コインランドリー利用時、終了時間確認時、終了時等でアプリ内の広告を目にすることから、広告主にとってヒット率の高い広告を可能にするものとしております。

なお、詳細につきましては、2020年11月6日公表の2020年12月期第3四半期決算短信、2020年12月期第3四半期決算短信補足説明資料をご参照ください。

(2) 当該事業を担当する部門

経営企画室

- (3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容
現時点において特別に支出する予定はございません。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年11月6日
(2) 事業開始日	2020年11月9日

4. 今後の見通し

本件に伴う2020年12月期業績への影響は軽微であります。なお、2020年12月期の通期業績予想につきましては、2020年11月6日公表の2020年12月期第3四半期決算短信に記載のとおり、現在複数のチェーンストア本部と施設内への新規出店について、可及的速やかに商談を進めている状況であります。多くの物件情報を整理し当連結会計年度内で新規オープンできる出店数につきまして精査中であるため、通期の業績予想の精緻な算定は難しい状況であることから、2020年12月期の通期連結業績予想につきましては、引き続き未定とさせていただきます。なお、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

以上